

第13回例会

通算第 1248 例会 2025.10/29(水)

12:30～13:30 郡山ビューホテル

- ▶ 開会点鐘
- ▶ ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
- ▶ 四つのテスト唱和:橋本弘幸さん
- ▶ ゲスト:ミン ヘイン カントさん(米山奨学生)

▶ 宮崎登志行 会長 挨拶

久しぶりの通常例会です。先週末に国際ロータリー第 2530 地区の地区大会が浪江町で開催されました。青少年会議報告ではカント君が立派な発表をされました。いろいろな報告がありましたが、地区現況報告の中でガバナーは財団への寄付等がまだ少ない現状であるとおっしゃいました。例会変更が続きましたがぜひ寄付をよろしくお願いいたしますと思います。



見ていただくとお分かりの通り、演台が郡山コスモスロータリークラブとなっております。蔭山工務店さんに新しくしていただきました。バナーも新しくなり、プレートなども随時変更していく予定です。

11 月 12 日は船引 RC さんとの合同例会を船引の会場で行います。11 月 20 日(木)の夜にはボジョレーの会を AIKA さんで行います。多くの会員の出席をよろしくお願いいたします。来年 6 月には台湾で国際大会が開催されますが、当クラブは台湾新竹東北區 RC の会長交代式への出席をメインと考えておりますので、ぜひ多くの方に参加していただければと思っております。

▶ 10 月分米山奨学金お渡し

▶ 2024-25 年度 地区表彰お渡し

個人表彰:土屋繁之さん(在籍 30 年)

クラブ表彰:クラブ優秀賞・100%ロータリー財団寄附クラブ



▶ 出席報告:西山早苗 出席委員会委員

会員数 43 名、出席者 17 名、欠席者 26 名、出席率 39.54%です。

▶ スマイルBOX報告:増子ふみえ スマイルBOX委員長

片桐栄子さん、小林悦子さん、佐藤功一さん、鈴木かおるさん、宮崎登志行さん、味戸誠一郎さん、津野順子さん、西山早苗さん、橋本弘幸さん、増子ふみえからご寄付をいただいております。

▶ 増子ふみえ スマイルBOX委員長

私事ですが無事に国際資格に合格いたしました。今後も技術向上に頑張っておりますのでよろしくお願いいたします。心ばかりですがフランスのお土産をお召し上がりください。

▶ 幹事報告:渡邊万里子 幹事

・ロータリー学友会開催のお知らせ

米山記念奨学生による体験発表会と各青少年委員会の活動発表が 11 月 22 日(土)12 時から FSG 国際医療看護福祉大学校で開催されます。会費は 2000 円です。5 時からプチグリーンで学友ナイトがあります。会費は 5000 円です。皆様ご参加よろしくお願いします。

・新会員セミナー開催のご案内

11 月 29 日(土)1 時から 4 時 30 分まで郡山ビューホテルで行われます。対象の方のご出席をお願いします。

・2028-29 年度ガバナー選出のご連絡

2026-27 年度ガバナーノミニ候補に郡山南 RC の本田哲夫会員が決定されました。

プログラム:米山記念奨学生卓話

▶ 小林悦子 米山記念奨学会委員長



今年も皆さんに米山豆辞典が配布されています。これを見ていただくと米山記念奨学会の現況を知ることができます。11 月 22 日(土)の米山記念奨学生による体験発表会では、各国のお料理を参加者に振舞います。これはチンタカさんが自分のポケットマネーで始めた会です。伝統として引き継いでほしいという

ことで、今年は学友ナイトと一緒に地区行事として開催するそうですので、ぜひ皆様のご参加をお願いしたいと思います。11 月に私たちの地区研修会があり、12 月には次年度の奨学生選考のための面接が行われ、3 月には奨学生が選考決定され、4 月に新しい奨学生をお迎えすることになります。世話クラブとカウンセラーの募集はお正月明け頃になります。郡山の学校に通う奨学生たちを地元のクラブでお世話するために、ぜひ声を上げていただきたいということです。よろしくお願いいたします。

▶ ミン ヘイン カントさん「ミャンマーってどんな国？」



改めましてこんにちは。国際情報工科大学自動車学校情報分野で勉強しています。ミャンマーは以前はビルマと呼ばれていました。東南アジアにあり、タイ、中国、インド、ラオス、バングラデシュと国境が接しています。135以上の民族が共存する多文化国家で、主な民族はカチン、カヤー、カイン、チン、モン、ビルマ、ラカイン、シャンの8つです。私はビルマ族です。ロンジーという民族服があります。ミャンマーの宗教は仏教が多く、家族を大切にしているも優しい笑顔で生活しています。日本人のおもてなしの心と一緒に、自分の気持ちをそのまま表現する風土だと思います。

ミャンマーの有名な観光地のバガン、インレー湖、ゴールデンロック、ガバリビーチを紹介します。バガンは世界遺産の街です。11世紀頃に建てられた2000以上のお寺があります。インレー湖は大きな湖の上に村があります。畑も市場も水の上にあり、住人は小さな船を足でこいで移動します。ゴールデンロックは山の上にある金色の岩の聖地です。落ちそうで落ちない不思議な岩で、お坊さんが山の下から岩を投げ上げたという伝説がある宗教的な場所です。このあいだの大地震の時もこの岩は落ちませんでした。ガバリビーチはきれいな海と砂浜で有名で、新鮮なシーフードが安く食べられておすすめです。今はミャンマーに旅行することはできませんが、ぜひ行ってみたいと思います。

ミャンマーの食べ物で有名なのはモヒンガー、ラペットゥ、モンリンマヤーです。モヒンガーは魚のスープの麺料理で、国民食と言われます。日本のラーメンと似ていますが、味は少ししょっぱい感じで、麺は米で作られています。魚やいろいろな材料を入れたスープは旨味があってとても美味しいです。朝ごはんとか午後の軽食に食べます。今は東京とか大阪とかにもミャンマー料理のお店がいっぱいありますので、もしチャンスがあったら食べてみてほしいです。ラペットゥはお茶の葉のサラダです。豆などいろいろな材料が入っていて、全部を混ぜて食べてもそれぞれを食べてもよく、少し苦みや旨味があり、トマトも入っているので少し酸っぱい味もします。辛いものを好きな人は唐辛子を入れて食べます。モンリンマヤーは屋台で人気のスナックです。見た目も作り方もたこ焼きと似ていますが、中身は卵と茹でた豆で味は全然違います。たこ焼きは回しながら焼きますけど、モンリンマヤーは半分ずつ焼いて2つを合わせます。ミャンマー語では夫婦のおかずという意味で、2つを合わせて1つになるからその名前になったようです。

日本とミャンマーの食べ物の共通点は、主食は米で、発酵食品が多いことです。屋台文化もあります。味は説明しにくいのですが、11月22日の米山記念奨学生の体験発表会では、自分の国の食べ物を紹介する機会があるので、もう一人のミャンマーの奨学生と相談して作る予定

です。もし時間があればぜひいらっしゃってください。

ミャンマーの大きなお祭り3つを紹介します。水かけ祭りのティンジャン、灯りの祭りのタディンジュ、気球の祭りのタウンジーです。水かけ祭りのティンジャンはミャンマーの暦で年末年始に当たる4月13～17日の4日間行われます。年の終わりに悪いことを全部流すために、水をかけて心と体をきれいにしますので、外に出たらどこでも水をかけられます。灯りの祭りのタディンジュは10月に行われる仏教のお祭りです。お釈迦様が天国から地上に降りてきたときに、私の家で楽しんでくださいという意味で行われている祭りです。お釈迦様を歓迎するために家の玄関とか道を飾り立てますので、家も外もピカピカでとても綺麗です。気球の祭りのタウンジーは3つの民族で行われるお祭りで、いろいろなグループが気球を作って競い合います。日本の花火大会と似ていますが、気球が空に上がってから下に仕掛けられた花火に火が付きまします。夜だけでなく昼にも象とか鳥とかの形の気球を上げます。いろいろな形の気球が1日に15個ぐらいが上がってとても綺麗ですけど、危ないので見に行く人はみんな傘を持っています。3日間のお祭りで少し危ないですけど、毎年行われています。

最後にミャンマーの言葉を3つだけご紹介したいと思います。「ミンガラバー」は、「こんにちは」という意味です。自分の国の言葉を知っている人がいたらとても嬉しくていい気持ちになります。皆さんから挨拶されたら幸せになると思います。「チェズバー」は「ありがとう」という意味です。ミャンマーの発音を日本語で表記するのは難しいですが、ミャンマー語を知ってもらいたいと思って書きました。「ダッタ」は「バイバイ」という意味です。帰るときに言う「お疲れ様です」はミャンマー語にもありますが、少し長くて難しいので、またねという意味の「ダッタ」でいいと思います。帰るときには「ダッタ」と言ってください。

今のミャンマーは軍事政権でちょっと悪い状態になっていて観光はできませんけど、ミャンマーはいい国ですので、いい状態に戻れば皆さんにぜひ行ってみたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

